

キャッチ番組審議会からのお知らせ

2024年12月3日に「令和6年度 第3回 番組審議会」が開かれました。審議委員のお名前と会議の内容は以下の通りです。

■キャッチ番組審議委員

【刈谷市】西村 日出幸 委員／小林 みゆき 委員 【安城市】原田 淳一郎 委員／木村 登志枝 委員 【高浜市】神谷 均 委員／八重口 治美 委員
【知立市】鈴木 徳二 委員／宮部 ゆきえ 委員 【碧南市】荒井 秋男 委員／河野 恵理子 委員 【西尾市】鳥居 照 委員／鈴木 佳代 委員長

審議番組 佐藤啓アナのとにかく楽しむ!にしおマラソンへの道 ～マラソンの“はじめ”方～ #1・2(各話15分)

62歳でフルマラソン初挑戦!フリーアナウンサーの佐藤啓さんが未経験でありながらフルマラソンに挑む姿を全4回にわたってお伝えする番組。第1回、第2回は佐藤啓アナがマラソンを始めるまでの準備やマラソンクリニックでの走り方を学ぶ姿を取材しました。

議題 「佐藤啓アナのとにかく楽しむ!にしおマラソンへの道～マラソンの“はじめ”方～ #1・2」番組内容について

●西尾市 鈴木 佳代 委員長

番組時間、放送時間など、考えられた建て付けになっており、情報バラエティとして楽しく視聴できた。当日の佐藤アナの奮闘ぶりを期待して、第3回にしおマラソンの視聴につなげるだけでなく、にしおマラソンへの挑戦をしり込みしている視聴者に対して、第4回大会への参加の後押しにもつながる良い企画だと思った。感動あり、涙ありで、激走すると思われる佐藤アナの姿が今からとても楽しみです。

●刈谷市 西村 日出幸 委員

ストーリー性のある構成で、番組に入り込める内容になっていた。ナレーションも字幕も、ちょうど良いタイミングで入っていて、楽しく見ることができた。今後の展開が楽しみ。番組内で、マラソンの中の苦しみだけでなく、マラソンの楽しみが伝わる展開になるといいと思う。

●刈谷市 小林 みゆき 委員

マラソンをしたことがない60代の方が参加するというので、ドッキリ番組だと思いました。佐藤アナがマラソンのオファーをしつづけて受け入れる様子やボヤキが面白く、最後まで見ることができた。マラソンコースは景色が良く、このコースを見て参加したいと思う人もいないではないか。参加の申し込み方法や、参加費、申込日などの情報がなかったので、そういう情報も紹介してもらえると良いのではないかと。マラソンクリニックは初心者には参考になったと思うし、ちょっと走ってみようかと思った。マラソンクリニックに参加する方の意気込みなどのインタビューがあってもいいのではないかと。番組内の字幕はわかりやすかったが、少し多いように感じた。佐藤アナの頑張りを当日見たいと思う。

●安城市 原田 淳一郎 委員

マラソンコースやマラソンクリニックなどを取り上げ、大会に向けての準備を教えてもらったので、気軽に参加できそうと思った。マラソンなどに挑戦したいと思う人に対して、敷居を低くしてもらえ、背中をおしてもらえ内容だった。専門家の人が出演するのではなく、キャッチの取材陣と地域の人たちが協力して番組を作り上げていく構成にしてはどうか。ターゲットが20代～70代ということで、視聴が広がる施策をしてもらえると良いと思った。

●安城市 木村 登志枝 委員

いい番組だと思って見ていたが、見ているうちにこの番組の意図がわかりにくく感じた。15分番組で、始まって3分後にタイトルが出てきて、知らない出演者が出てくることに戸惑った。タイトルが出る前に、画面上部に小さくタイトルが出ていたが、見にくく、わかりにくかった。市街地や茶畑、三河湾などが紹介されていたが、地図などを一緒に入れてもらえるとうれしかった。運動の方法を教えてもらったのが、自分にもできるかなというワクワク感を得ることができた。

●高浜市 神谷 均 委員

15分間、楽しく番組を見ることができた。放送を見て、少しやってみようかなと思えるような内容だった。マラソンクリニックで紹介していた内容は、少し実施してみようと思った。佐藤アナの経験を通じて、マラソンまではいかなくても健康を意識するようになり、マラソンクリニックで紹介していた内容を少しずつ試してみたいと思った。佐藤アナの当日の走りに期待している。

●高浜市 八重口 治美 委員

放送時間帯については、見やすく良い時間帯だったと思う。佐藤アナの起用については世代が近いということで、とても興味を持ってみる事ができた。佐藤アナが挑戦する姿を見て、自分も挑戦できるかもという気持ちになったので、参加を考えている人は意欲をかきたてられたのではないかと。佐藤アナが本番のような頑張りをを見せてくれるのか、とても興味深く、本番を見たいという気持ちになり、企画の意図は十分伝わった。ゲストランナーの野口みずささんの紹介が番組内であれば、より魅力が伝わるのではないかと。エントリー期限を考えると2回目の放送は、もう少し早くても良いと思う。キャッチ以外の他局でも放送してもらえると良いと思った。

●知立市 鈴木 徳二 委員

佐藤アナはこの地域でも有名な方なので、本当に引き受けてくれるのかと思った。番組の内容が上手く構成されており、引きつけられた。第2弾のトレーニングの部分は、素人でもできるだろうなという内容で良かったし、面白く見ることができた。実際のトレーニングは参考になり、視聴者も実践した方がいると思うので良かった。佐藤アナが42.195キロを6時間で走り切れるのか、当日楽しみにしている。

●知立市 宮部 ゆきえ 委員

マラソン初心者に応援する目的の番組として、大変面白く見ることができた。ほとんどの人はマラソンと聞いて「挑戦してみたい!」と思わないと思うので、そういう方たちに向けてのメッセージは強く表現されていたと思う。まったくのマラソン初心者が「どうすればいいの?」と困惑するところから、必要なシューズやウェアを購入し、スイッチが入ったところに「本当に走れるのか?」と不安に思う気持ち、指導を受けて不安がとけていく、ようやくマラソンへの挑戦に火がつくリアルな姿が面白かった。マラソンクリニック講師の「死ぬまでスタミナはつけることができる」という言葉が心に残っている。

●碧南市 荒井 秋男 委員

企画の意図にそって良かったと思う。佐藤アナの共感できるコメントや親しみやすい人柄、初心者や未経験者向けの準備、練習について取り上げられており、字幕もわかりやすく面白かった。気になった点としては、エントリーや参加費などが画面表示などでわかると良かった。ランニングウェアなどの金額がわかると、どの程度の予算で始められるかが、わかりやすいと思う。マラソンクリニックのストレッチも何を目的にしているものなのかがわかり良かった。

●碧南市 河野 恵理子 委員

楽しくみることができ、マラソン経験のある市民ランナーとして共感することができた。ウェアなど服装からの導入は良かったと思う。タイトル通りの番組内容になっていて、とてもいいと思った。フルマラソンという未知の世界に一人で挑戦するのは不安だと思うので、キャッチの同年代の男性社員が参加すると心強く、競争心が芽生えていいのではないかと。とても番組が面白かったので、本番のレースも楽しみにしている。

●西尾市 鳥居 照 委員

番組をみて、佐藤アナがこんな面白い人だとは思わなかった。印象がかわる、素敵な番組だった。15分間楽しくみることができ、次回が楽しみになる番組だった。特にマラソンを初めて経験する人に対して、服装から導入していたのはわかりやすかった。マラソンクリニックの講師で糟谷悟さんと大林僚さんが登場したが、大林さんの登場が少なく紹介があってもいいのではないかと感じた。